

新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第一報）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、新札幌聖陵ホスピタルに勤務する臨床工学技士 1 名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。経緯は下記の通りです。

9月30日 倦怠感、咳嗽、発熱（38.0度台）の症状があり、翌日より自宅待機。

10月3日 新型コロナウイルス陽性の診断を受ける

現 在 施設療養中

現在、札幌市保健所と共に感染の経緯について調査を進めておりますが、症状が出るまでの行動歴から現時点では病院外での感染が疑われております。

当該職員と接触の可能性がある患者様及び職員につきましては、ただちに PCR 検査を行い 10月4日に全員の「陰性」を確認しており、現在のところ院内での職員及び入院患者様の新型コロナウイルス感染者の発生は認めておりません。

当院におきましては、日頃より職員全員がマスク着用の上で業務に当たり、検温、手洗い、アルコール消毒を実施しております。

また、札幌市保健所の指導により追加の感染対策を講じることといたしました。

- ・職員及び入院患者様等の健康観察を徹底し、必要に応じて追加の PCR 検査を実施すること。
- ・接触による感染を防ぐ対策を講じること。
- ・原則として、一定期間の入院・退院は行わないこと。

なお、外来診療につきましては、札幌市保健所指導のもと平常通り行いますが、万が一新たな陽性者が確認されれば、追加の措置を講じる可能性もございます。以後随時、このサイトにおいて状況を報告させていただきます。

患者様、ご家族の皆様、関係者の皆様には、ご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。より一層、安心・安全な医療サービスを提供できるよう取り組んでまいりますので、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 2 年 10 月 5 日

医療法人社団翔嶺館 新札幌聖陵ホスピタル
院長 奥出 潤